

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
三豊総合病院企業団	病院事業		三豊総合病院

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあり、病床利用率はコロナ禍以前に近い水準まで回復した。また入院単価も上昇し、現時点では健全経営を維持できているため、経営体制や手法の見直しを検討する必要はないと考える。今後もこの状況を維持できるよう医療スタッフの確保や先進医療器の導入、全身麻酔症例の確保等を進めていく。また人口減少が進む中、患者に選ばれる病院を目指すために職員の意識改革が必要。

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
三豊総合病院企業団	介護サービス事業	介護老人保健施設	介護老人保健施設わたつみ苑

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

当施設の介護圏となる観音寺市及び三豊市の総人口はいずれも減少傾向であるが、高齢者数及び高齢化率は増加傾向にある。また、要支援・要介護認定者数についても増加傾向であるため、今後の当地域における介護サービスの需要はこれまで同様にあるものと予想される。そのため、現行の経営体制を継続する予定である。